

### 3年研「道徳の時間」研究授業

【指導項目内容】

1. 主題名：友を思う心 2ー(2)友情
2. 資料名：「ないた赤おに」
3. ねらい：相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする態度を育てる。

3年研「道徳の時間」授業研究である。T・S先生4月から何度授業を見せてもらっただろう。Rシート(H25. No.63、H26. No.126)シートは今回が3例目となるが、日常的に積極的に教室を開き授業を見せてもらっている。しかも、教頭の私に「お願いします。」自らの志願の授業公開である。

うれしいの一言、学びの共同体の理念を支える『公共性』の哲学の具現である。

さて、右の写真は3年生の靴箱である。外ローカルの学校のつくりのため、子ども達の靴箱が教室の前に設置され、普段から雨風にさらされて、傷みが早くPTA作業等で何度もペンキが塗り重ねられてきた跡がある。しかし中に収められた靴がきれいに整理されていると、靴箱自体もそれなりに見えるものである。モノより子ども達の心と行動が美しさを引き立てている。がんばってるね〜。…できるようになった3年生である。根気強く維持し続けてほしい。



☆文中の児童生徒の名前は全て仮名である。

10:35 授業がいつものものように淡々と静かに始まる。



教師：どんな人を「友達」って言いますか？ → ペアハ

※ 教師は意図的にペアの相手の考え(聞いたこと)を発表させる。

りん：信じてくれる人(りんさんがまなみさんの考えを伝える)

ももか：親切な人(ももかが正人の考えを伝える)

教師：今度は自分にとっての「友達」について聴かせてください。

かいり：かっこいいひと

ざんが：一緒に遊んでくれる人

◎ 教師の意図的な発表のさせ方→ペアの相手の考えや意見をみんなに伝えさせる行為は、ペア同士で相手の話をしっかり聴いてあげようとする練習になる。(教師のスキル)

10:40 教師が本時のテキスト「泣いた赤おに」を読む。

子ども達が、教師の催眠術にでもかかったかのように、無言でしっとり聴き入る(写真①)。

教師の声に無理がなく、実に淡々とである。子ども達も実にリラックスして聴き入っている。



【読む】

時々、教師の「読み」に必要以上にテンションを感じる範読を聴く事がある、特に国語の文学教材における「読み」である。どのように読むかも、子ども達の感性に任せたいものである。

今日は道徳でもあるので、子ども達の心を揺さぶるための大げさな読みは避けたい。

10:50 お話の内容をおさえる。→ 赤おに・青おに・人間の3者の関係を整理する。



教師：二人のおにはどうなりましたか。

子：一齐にブツブツつぶやく

結論「赤おには、青おにのおかげで人間と友達になれた。」

教師：青おには何でこんなことしたんだろう。

子：赤おには、青おにの大切な友達だから

子：赤おにが困っていたから

教師：あなたは友達のために何ができますか？

◎ペアの対話の中で、ももかさんが必死にまさとさんの考えを引き出すとする。後ろの席では、めいさんがりくさんによりそう。

11:03 青おにの「手紙」を読む



一読した後、教師がボソッと問いを下ろす。  
教師：青おにはいいことしたのに何で幸せになってないんだろ。

子：友達と別れたから

子：赤おには幸せになったが、青おには幸せになっていない。



▲ 対話の途中に、男の子が突然「青おには泣きながら手紙を書いた。」と発言した。賛同している仲間もけっこういた。

「なぜ、泣きながらなの？」→仲間につなぐ・もどして深めさせる。

赤おには幸せになった、しかし、青おには泣きながら・・・

11:05 教師：青おにの書いた手紙を読んで赤おにはどんなことを考えただろう。

11:06 ・赤おにと、青おには友達、とっても仲良し、親友である。

・赤おには、青おにのおかげで人間と仲良くなり幸せでいる。

・青おには、幸せではない → 教師：なんで青おにはこんなことをしてあげたんだろう。



グループ内で「聴き合う」がマックスになる。子ども達は遠慮なく聴き合っている。正解がるわけでもない、当然間違いもない、ただひたすら「自己」と「他者」の考えのすり合わせである。

11:10 教師：青おには、はなぜ旅に出たんだろう。 → 全員で共有する



教師：青おには、ほんとにみんなと一緒にいたかったんだよね

女の子：いま、赤おにはせっかく人間と仲良くなっているのに、青おにが言ったらまた、人間と友達じゃなくなる。

みんな思うことがるが言葉が出てこない…グループでは、話せたのに→それでいいんです。



11:12 教師：赤おには幸せですか？青おには幸せですか？



このお話、いったい誰が幸せで誰が不幸なんだろう。友達のためそこまでできる。やる必要がある？この後、赤おにはどうなったんだろう。選んでいた人間は？子ども達からいろいろ出るといいですね。

【一枚の写真】



この教室では、授業時間に行くところのような素敵な笑顔が見れるんです。だれが安心しますか？

T・S先生お疲れさんでした。一学期に続き2回目の「道徳の時間」の授業研究でした。

運動会でかなりエネルギーを使ったと思いますが・・・感心します。脱帽です。

道徳の時間ほんとに楽しいですね。子ども達はグループにして仲間との距離が近くになると一斉に語るようになりましたね。さらに弱い子への気遣いがいっぱい見られました。きっと先生のモデリングですよ。

いつも素敵な授業感謝します。

国頭学びの会ゆい